

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業

(1) 青森地域健康増進計画の推進について

ア 第三次青森地域健康増進計画策定

第三次青森地域健康増進計画（案）について、部会員に対し意見照会し、10 月に計画策定した。

イ 「健康あおもり 21」、「健康青森地域 21」推進のための普及啓発

事業名		事業の内容		
		開催年月日	開催場所	対象者等
① 各種会議				
	青森地域保健医療推進協議会保健対策部会	開催なし	—	—
② 研修会・健康教育				
	東地方保健協力員連絡会総会・研修会	R7.9.2（火）	今別町開発センター	会員 82 名 市町村事務局 11 名
	管内食生活改善推進員連絡協議会合同料理講習会	R7.10.21（火）	アピオあおもり	会員 19 名 市町村事務局 4 名
	給食施設研修会	R7.7.31（木）	アピオあおもり	給食施設栄養業務担当者 15 名
	給食施設研修会 町村栄養改善研修会	R8.1.22（木）	アピオあおもり	管内保育所担当者 8 名 町村栄養士、保健師 5 名
	喫煙防止	別記：喫煙対策推進事業に掲載		
	その他普及啓発	別記：地域・職域連携推進事業に掲載		
③ キャンペーン活動				
	世界禁煙デー、禁煙週間	R7.5.31～6.6	ポスター掲示、SNS 投稿	
	歯と口の健康週間	R7.6.4～6.10	ポスター掲示	
	健康増進普及月間	R7.9.1～9.30	ポスター掲示	
	その他普及啓発	通年	健康教育等	

(2) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び受動喫煙防止対策の推進

ア 普及啓発

世界禁煙デーにおける受動喫煙防止について、庁舎内に禁煙週間スローガン入りポスターの貼付、及び SNS での情報発信を行った。

イ 受動喫煙対策啓発媒体の活用

令和 7 年度に作成した健康教育用教材（動画）4 本の活用を青森市、管内町村及び漁協・農協に対して活用を依頼した。また、青森市及び管内町村においては動画の活用状況についてのアンケートを実施し、評価をした。

ウ 健康増進法の一部を改正する法律について

改正健康増進法に関する相談対応等を実施した。

相談受理件数 電話 0 件、退出命令実施件数 0 件、立入検査実施件数 0 件

※特定屋外喫煙場所設置施設：0 施設（令和 8 年 3 月 31 日現在）

※既存特定飲食提供施設・喫煙可能室設置の届出：16 件（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有を行い、保健事業を共同実施するとともに、保健事業の実施に必要な社会資源を相互に活用し、持続可能な保健サービスの提供体制を整備することを目的に実施している。

(4) 地域診断について

ア 目 的

地域診断は、対象となる地域のきめ細かい観察や既存の保健統計を通して、地域ごとの問題、特徴を把握することであり、根拠に基づいた、健康政策、公衆衛生を展開していくうえで最も基本的で重要なことである。そこで、特定健康診査データ及びレセプトデータを用いた地域診断を実施し、効果的で効率的な「健活」を推進できるようにする。

イ 地域診断事業は終了しているが、町村支援の一環として地域診断を実施し、管内のデータを経年で整理した。

2 栄養改善事業

(1) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 目的

東青地域における栄養改善業務が円滑に推進できるよう、保健計画等の企画・立案の支援並びに地域住民を対象とした栄養指導等の業務に従事する者が情報を共有するとともに、資質の向上を図る。

イ 実施内容

	開催年月日	場 所	内 容	参加人員
会議	令和8年 1月22日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「地域のお店と連携した食環境づくりについて」 東津軽保健所健康増進課 (2) 意見交換 「地域のできる食環境づくりについて」	町村栄養士、 保健師 5名

研修会は給食施設等栄養管理指導事業参照

(2) 給食施設等栄養管理指導事業

ア 目的

健康増進法に基づき、栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行い、喫食者の健康増進に寄与する。また、「健康青森地域21」の推進に向けた食環境整備の一環として行う。

イ 実施状況

① 指導状況

	巡回指導対象施設				巡回指導 対象外施設		総計
	特定給食施設		その他		栄養士有	栄養士無	
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回指導 延施設数 (A)	5	1	11	3	(6)	(14)	20
施設来所 延指導数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
電話による 相談数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
喫食者への栄養 ・運動指導延人員	0	0	0	0	(0)	(0)	0
巡回指導対象 施設数 (B)	5	1	11	3	(6)	(14)	20
指導率 % (A÷B×100)	100	100	100	100	(100)	(100)	100

② 研修会

開催年月日	場 所	内 容	参加人員
令和 7 年 7 月 31 日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「日本人の食事摂取基準 2025 年版の改訂内容等について」 東津軽保健所健康増進課 (2) 意見交換 「過不足のある栄養素を推奨量に近づけるための工夫について等」	給食施設栄養管理担当者 15名
令和 8 年 1 月 22 日 (木)	アピオ あおもり	(1) 情報提供 「幼児肥満ガイドにおける肥満判定方法とむつ市の小児肥満対策の取組について」 東津軽保健所健康増進課 (2) グループワーク 「保育施設と行政が協力してできる小児肥満対策について」 ※市町村栄養改善業務支援事業研修会と併催	管内保育所担当者 8 名 町村栄養士、保健師 5 名

(3) 栄養成分表示・虚偽誇大広告等・特定保健用食品

ア 目 的

- ① 栄養成分表示の望ましい運営を図るため、表示の普及・啓発及び活用について、消費者及び食品業者に対し適切な相談指導を行う。
 - ・ 栄養成分表示指導 0 件
- ② 食品として販売に供する物に関して行う、健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。
 - ・ 健康増進法65条に基づく指導 0 件

3 結核予防

(1) 結核診査協議会の診査状況

区 分 年 度	感染症法第 37 条の 2 関係 (通院公費負担)	感染症法第 37 条関係 (入院 19 条、20 条)	計
7 年度	5	0	5
6 年度	5	3	8
5 年度	2	0	2

(注)感染症法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の略称

(2) 新登録結核患者数（活動性分類別）

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日

区 分 市町村	新 登 録 者 数										(参考) 潜在性 結 核 感染症
	計	性 別		活 動 性 分 類							
				活 動 性 肺 結 核					不活動 性結核	活動性 不明	
		喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他	活動性 肺外結核					
		初回 治療	再治療								
平 内 町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
外ヶ浜町	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0
令和7年計	4	3	1	1	0	0	0	2	0	0	1
令和6年計	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1
令和5年計	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0

(単位：人)

(3) 新登録結核患者数（年齢階級別）

※潜在性結核感染症は（ ）内に別掲

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平 内 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	(1)
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
令和 7 年計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2(1)	3(1)
令和 6 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	0	1(1)
令和 5 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※年齢は登録時点

(単位：人)

(4) 全登録結核患者数 (活動性分類別)

令和7年12月31日現在

区 分 市町村	登録者 総数	性 別		活 動 性 結 核					不活動 性結核	活動性 不明	(参考)	
				肺結核活動性				肺外 結核 活動性			潜在性 結核感染症	
				登録時 喀痰塗抹陽性		登録時 その 他の結核 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他					
		初回 治療	再治療	治療中	観察中							
平 内 町	4	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
外ヶ浜町	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
令和7年計	7	4	3	1	0	2	0	2	0	0	0	2
令和6年計	3	1	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0
令和5年計	3	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0

(単位:人)

(5) 全登録結核患者数 (年齢階級別)

※ () 内は潜在性結核感染症の別掲

令和7年12月31日現在

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1(1)	2(2)
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
令和7年計	0	0	0	0	1	0	0	0	1(1)	3(1)	5(2)
令和6年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	1	2(1)
令和5年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3(0)	3(0)

(単位:人)

(6) 結核患者有病率及び罹患率

(人口は令和 7 年 10 月 1 日の推計人口)

区分 市町村	人 口 (人)	活動性結核 患者数 (人)	有病率 (人口 10 万対)	新登録結核 患者数 (人)	罹患率 (人口 10 万対)
平 内 町	9,015	2	22.1	0	—
今 別 町	1,840	0	—	0	—
蓬 田 村	2,245	1	44.5	1	44.5
外ヶ浜町	4,512	2	44.3	2	44.3
令和 7 年 計	17,612	5	28.3	3	17.0
令和 6 年 計	18,125	1	5.5	1	5.5
令和 5 年 計	18,712	0	—	1	5.3

(注) 1 有病率：人口 10 万人に対する年末時点における活動性結核患者数。

2 罹患率：人口 10 万人に対する 1 年間に新たに登録となった結核患者数(潜在性結核感染症を除く)。

(7) 定期健康診断

ア 一般住民

区分 年度・ 市町村		エックス線検査			精密検査				指導区分		B C G		
		対象 者数 (A)	受診 者数 (B)	受診率 (B)/(A) (%)	対象 者数 (C)	受診 者数 (D)	受診率 (D)/(C) (%)	菌検 査数 (E)	要医療	要観察	対象 者数 (F)	受診 者数 (G)	受診率 (G)/(F) (%)
7	平内町	4,053	909	22.4	16	12	75.0	0	0	0	32	34	106.2
	今別町	1,216	264	21.7	0	0	0	0	0	0	2	2	100.0
	蓬田村	1,099	294	26.7	0	0	0	0	0	0	6	6	100.0
	外ヶ浜町	2,570	541	21.0	0	0	0	0	0	0	1	5	500.0
	計	8,938	2,008	22.4	16	12	75.0	0	0	0	41	47	114.6
6	平内町	4,109	934	22.7	13	6	46.1	0	0	0	31	31	100
	今別町	1,257	280	22.2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	蓬田村	1,085	280	25.8	0	0	0	0	0	0	4	4	100
	外ヶ浜町	2,571	583	22.6	0	0	0	0	0	0	9	8	88.8
	計	9,022	2,077	23.0	13	6	46.1	0	0	0	46	43	93.4
5	平内町	4,091	907	22.2	9	9	100.0	0	0	0	32	30	93.8
	今別町	1,283	302	23.5	0	0	—	0	—	—	4	4	100.0
	蓬田村	1,088	397	36.5	0	0	—	0	—	—	12	7	58.3
	外ヶ浜町	2,586	612	23.7	0	0	—	0	—	—	6	8	133.3
	計	9,048	2,218	24.5	9	9	100.0	0	—	—	54	49	90.7

(単位：人)

(注) 1 65 歳以上が対象。

イ 事業所従事者、高等学校等生徒及び社会福祉施設等入所者

区分 年度	エックス線検査			精密検査				指導区分	
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) / (A) (%)	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) / (C) (%)	菌検査数 (E)	要医療	要観察
7年度	911	910	99.8	43	42	97.6	0	0	0
6年度	819	815	99.5	18	18	100.0	1	0	0
5年度	1,517	1,502	99.0	33	25	75.8	2	0	0

(単位：人)

- (注) 1 事業所従事者は病院等医療機関、学校、社会福祉施設等で業務に従事する者が対象。
 2 高等学校等生徒は入学年度のみ対象。
 3 社会福祉施設等入所者は65歳以上が対象

(8) 接触者健診及び精密検査（管理検診）実施状況

		年 度	接触者健診			精密検査（管理検診）		
			総数	保健所 実施	他の受診 を確認	総数	保健所 実施	他の受診 を確認
ツ 反		7年度	0	－	－			
		6年度	2	0	2			
		5年度	0	－	－			
X 線	間 接	7年度	0	－	－			
		6年度	0	－	－			
		5年度	0	－	－			
	直 接	7年度	0	－	－			
		6年度	0	－	－			
		5年度	0	－	－			
精 密 検 査	直接・CT 画像	7年度	0	－	－	5	0	5
		6年度	1	0	1	4	0	4
		5年度	3	3	0	3	3	0
	菌 検 査	7年度	0	－	－	0	－	－
		6年度	0	－	－	0	－	－
		5年度	0	－	－	0	－	－
I G R A 検査		7年度	7	0	7	0	－	－
		6年度	10	－	10	0	－	－
		5年度	3	3	0	0	－	－
被発見者		7年度	0	－	－	0	－	－
		6年度	0	－	－	0	－	－
		5年度	1	1	0	0	－	－

(単位：人)

(注) 保健所実施には委託医療機関実施及び定期病状調査を含む。

(9) 相談及び訪問指導状況

ア 相談

結核患者発生時の接触者調査及び登録患者の精密検査（従来の管理検診）に伴う相談、管内町村からの結核患者への対応に係る相談に対応した。

イ 訪問指導

年 度	訪問件数（延べ数）	訪問件数（実数）
7年度	7 (再掲) DOTS 5	4 (再掲) DOTS 3
6年度	24 (再掲) DOTS 17	7 (再掲) DOTS 4
5年度	2 (再掲) DOTS 0	2 (再掲) DOTS 0
4年度	9 (再掲) DOTS 6	3 (再掲) DOTS 2
3年度	2 (再掲) DOTS 1	2 (再掲) DOTS 1

※ DOTSカンファレンスを含む。

(10) 結核対策事業実施状況

《特別対策事業》

地域DOTS推進事業

内 容	実施者数（延）
地域DOTS	4 (24)

《一般対策事業》

啓発用資料等の掲示

結核予防週間の普及啓発活動として、ポスターを庁舎内に掲示した。

4 母子保健事業

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 目的

児童福祉法第 19 条の 22 の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等（以下「小慢児童等」という。）及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う。

イ 対象

小児慢性特定疾病児童等、長期にわたり療養を必要とする児童

ウ 療育指導

① 相談・訪問指導等 実人員 5 人

② 電話相談 延べ人員 5 人

③ ①の再掲

実人員	延 人 員								
	申請等	医療	家庭 看護	福祉 制度	就学	食事 栄養	歯科	その他	計
2	1	1	1	0	0	0	0	1	4

※ 訪問による支援は含めず、来所相談した 2 人について計上した。

※ 『その他』の 1 は、小児慢性特定疾病以外の疾患の治療に関する相談である。

関係機関連絡等		訪問指導	
実人員	延人員	実人員	延人員
3	5	1	4

(2) 妊産婦支援体制整備事業

ア 目的

市町村や関係機関が母子保健対策の推進に係る情報の共有、研修、協議・検討を 実施するための体制整備を図ることを目的とする。

イ 実施状況

① 母子保健ネットワーク会議

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和 8 年 1 月 29 日 (木) 18 : 30 ~ 20 : 00	アピオあおもり 小研修室 1・2	(1) 情報提供 (情報提供者 : 東地方保健所) ・ 東青地域妊産婦情報共有システム運用状況 について (2) 講話 (講師 : こころのケアセンターふよう 医師 鈴木克治氏) 「妊産婦のメンタルヘルスケアにおける支援 者の関わり方」 (3) 意見交換 テーマ「妊産婦のメンタルヘルスケアのため の関係機関の連携強化に向けて」	東青地域の産婦人 科・精神科医療機 関、東青地域市町村 の母子保健・精神保 健担当者、青森県中 央児童相談所

※上記内容で企画したが、記録的大雪により当日開催中止した

(3) 不育症検査費用助成事業

ア 目的

現在研究段階にある不育症検査のうち、保険適用を見据え先進医療として実施されるものを対象に、不育症検査に要する費用の一部を助成することにより、不育症の方の経済的負担の軽減を図ることを目的に令和4年度から開始された。

イ 実施状況

申請件数：0件

(4) 母子保健ライブラリー整備事業

ア 目的

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧、貸し出しを行うことにより、母子保健事業の充実を図る。

イ 母子保健ライブラリー教材活用状況

利用施設	品 名	使用目的	借用期間
平内町役場 健康増進課	妊娠シミュレーター1セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習	R7.9.3～ R7.10.1

5 精神保健福祉

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者申請・通報届出状況

① 精神障害者の診察

区分	申請通報 届出件数	診察の必要がない と認めた者		診察を受けた者			
		即入院	その他	精神障害者		精神障 害者で はなか った者	計
				法第 29 条該当症 状の者	法第 29 条該当症 状ではな かった者		
一般の申請 (22 条)	1	0	0	1	0	0	1
警察官の通報 (23 条)	40	0	11	19 (2)	10	0	29 (2)
検察官の通報 (24 条)	9	0	5	2	2	0	4
保護観察所長の通報 (25 条)	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報 (26 条)	12	0	12	0	0	0	0
精神科病院管理者の 届出 (26 条の 2)	0	-	-	-	-	-	-
合 計	62	0	28	22	12	0	34

注) 単位：件 (令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月) () は緊急措置入院別掲

② 措置入院患者 (緊急措置入院を含む)

令和 6 年度末患者数	令和 7 年度新規患者	令和 7 年度解除患者	令和 7 年度末患者数
4 人	24 人	21 人	7 人

イ 医療状況（管内精神病院の入院患者数）

① 入院形態別患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分 年度	入院				
	合計	措置	医療保護	任意	その他
7	882	8	490	383	1
6	811	5	472	334	0
5	898	4	543	350	1

注) 単位：人

② 病名別入院患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分		年度	7	6	5
症状性を含む器質性精神障害			376	298	376
	アルツハイマー病型認知症		190	99	163
	血管性認知症		17	21	32
	上記以外の症状性を含む器質性精神障害		169	178	181
精神作用物質による精神及び行動の障害			42	42	42
	アルコール使用による精神及び行動の障害		41	40	40
	覚せい剤による精神及び行動の障害		0	0	1
	その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害		1	2	1
統合失調症、統合失調症障害及び妄想性障害			300	313	317
気分（感情）障害			53	45	65
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害			40	33	28
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群			9	9	9
成人のパーソナリティ及び行動の障害			9	10	9
精神遅滞（知的障害）			17	19	15
心理的発達の障害			13	15	11
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害			4	5	6
てんかん（F0に属さない計上）			5	8	6
その他			14	14	14
計			882	811	898

注) 単位：人

ウ 精神障害者保健福祉手帳交付件数 (令和7年4月～令和8年3月)

区分 市町村	交付者累計数				令和7年度新規交付者数			
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級
合 計	4,594	1,203	2,818	573	280	28	177	75
青 森 市	4,370	1,128	2,685	557	264	26	167	71
平 内 町	131	47	75	9	11	1	8	2
今 別 町	19	3	16	0	2	0	2	0
蓬 田 村	24	9	13	2	1	1	0	0
外ヶ浜町	50	16	29	5	2	0	0	2

注) 単位：件

エ 精神科救急医療システム事業実績 (令和7年4月～令和8年3月)

区分 医療機関	当番実施日数		空床確保 日数 (日)	対応件数		
	休日 (日中)	夜間 (平日・休日)		外来 診察	入院	合計
青森県立つくしが丘病院	55	132	132	38	21	59
浅 虫 温 泉 病 院	13	48	48	1	6	7
こころのケアセンターふよう	52	133	133	34	22	56
生 協 さ く ら 病 院	3	52	52	12	8	20
合 計	123	365	365	85	57	142

注) 単位：件

オ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の市町村別、病名別、男女別患者数
（令和7年4月～令和8年3月）

区分 市町村	総数	症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害	連した行動症候群	成人の人格及び行動の障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期及び青年期に通常発症する行動の障害等	てんかん	その他
青森市	5,482	201	121	1,502	1,710	298	16	33	120	584	156	519	222
平内町	160	5	6	63	35	10	0	0	9	6	0	23	3
今別町	36	1	2	12	10	1	0	0	3	0	0	4	3
蓬田村	35	1	0	10	14	1	0	0	2	0	2	3	2
外ヶ浜町	81	1	2	28	18	4	0	0	11	4	2	10	1
合計	5,794	209	131	1,615	1,787	314	16	33	145	594	160	559	231

注 1) 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の合計

注 2) 単位：人

(2) 精神保健福祉相談実施状況

ア 相談件数

(件)

年度 区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
合 計	419 (58)	207 (66)	153 (87)
来 所	1 (1)	2 (2)	5 (5)
電 話	418 (57)	205 (64)	148 (82)

注 1) () 内は実数

イ 令和 7 年度目的別相談件数

(件)

相談内容	受診・入院について	通院・服薬について	生活指導等について	経済的問題	性格・行動上のこと	患者への接し方について	アルコールについて	薬物について	人間関係について	施設入所について	社会復帰について	福祉サービスの利用について	ひきこもりについて	その他	計
総延件数	3	0	3	0	1	3	0	0	0	0	17	0	0	469	469

(3) 訪問指導状況

(件)

年度 区 分	令和 7 年度	令和 7 年度 訪 問 内 容											令和 6 年度	令和 5 年度
		合 計			保健師（相談員を含む） による				その他職員による					
		一 般	社会 復帰	老 人	計	一 般	社会 復帰	老 人	計	一 般	社会 復帰	老 人		
延人員 （実人員）	74 (55)	59 (47)	15 (8)	0	74 (55)	59 (47)	15 (8)	0	0	0	0	0	58 (43)	38 (16)

(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業

ア 目 的

精神障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援について、医療、保健、福祉、行政等との連携調整と地域支援体制づくりを推進し、ひいては地域における精神障がい者の地域移行・地域定着支援の促進を図ることを目的としている。

精神障害者の地域移行支援については平成 23 年度から実施しており、国の動向に合わせて事業が組み換えとなっている。

なお、当管内では、東青地域全体で精神障害者の地域移行支援に取り組むため、平成 29 年度から、青森市が主催している相談事業所等を対象とした「青森市地域相談支援連絡会」と合同開催している。また、東郡 4 町村を対象とした「東津軽保健所地域生活支援広域調整会議」も開催している。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和 7 年 10 月 1 日 (木)	青森県立 図書館4 階研修室	<令和 7 年度東津軽保健所地域生活支援広域調整会議> ①講演「にも包括の構築に向けて私たちにできること」 (講師:弘前愛成会病院 看護部 副看護部長 にも包括事業都道府県等密着アドバイザー 盛 由美子氏) ②情報交換(助言者:盛 由美子氏) ・事前アンケート結果の共有 (協議の場の設置状況について) ・講演を踏まえ、自組織でできていること、 今後目指す姿について共有	相談支援事業所、 町村担当者等
令和 8 年 3 月 16 日 (月)	青森県立 図書館4 階集会室	<第 1 回東青地域生活支援広域調整会議> 1. 情報提供 (1) 青森県障がい福祉サービス実施計画(第 7 期計画)について (2) 青森市における『精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム構築』の取組状況 及び今後の方向性について (3) 管内の長期在院者の状況 (4) 青森市精神保健福祉関係職員連絡会の 協議内容 (5) 普及啓発事業の取組 (6) 自立支援協議会の取組状況での協議内容 (7) ピアサポート活動に関する取組 2. グループワーク(ワールドカフェ方式) テーマ:精神障害にも対応した地域包括ケア システムの推進に向けて	精神科病院、一般・ 特定相談支援事業 所、地域包括支援 センター青森保護 観察所、法テラス、 町村担当者等

(5) 青森県自殺対策地域ネットワーク連絡会

ア 目 的

本県の自殺対策のうち、地域課題への対策については、二次保健医療圏域毎の地域ネットワーク構築により、関係者との問題共有や解決策の検討等を図ってきたところである。さらに、令和元年度からは、市町村自殺対策計画に基づき、市町村の課題に即した取組が推進されることとなった。

そこで、令和 3 年度からは当該連絡会を開催することにより、各市町村が自殺対策基本法の基本理念にのっとり、実効性のある自殺対策を総合的に推進できるよう、県型保健所が支援を行うと

もに、これまで構築した地域ネットワークを活用し、二次保健医療圏域毎の自殺対策の推進を図ることを目的として実施するものである。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和7年 10月9日 (木)	青森県立 図書館4 階研修室	1. 情報提供 (1)「東青地域の自殺の現状について」 情報提供者：東津軽保健所 (2)「青森県LINE相談2024の相談状況について」 情報提供者：青森県障がい福祉課 主査 五十嵐 早織 氏 (3)「青森県子ども・若者の自殺危機対応チームの活動について」 情報提供者：青森県立精神保健福祉センター 相談指導課長 中嶋 聡子 氏 2. 意見交換 「子ども・若者の自殺対策推進に向けて」	市町村教育委員会 3名、市町村自殺 対策担当者6名、 東青教育事務所1 名、中央児童相談 所1名、県立精神 保健福祉センター 1名、県障がい福 祉課1名、事務局 4名

(6) 心の健康づくり推進事業

- ア 定期相談 1件
- イ 随時相談 301件

(7) 関係機関等連絡会議

- ア 青森ブロック精神科救急医療システム連絡調整委員会

目 的

実施体制、運営方法、稼働状況等について検証し、関係機関相互における情報共有及び連携強化を図る。

開催年月日	場 所	内 容	出 席 者
令和8年 3月4日 (水)	青森県 東津軽保健所 2階会議室	1 報告事項 (1)令和7年度青森ブロック精神科救急医療システム事業実績 (2)東青地域における通報・入院・通院・手帳所持者の状況 (3)青森県及び東青地域における自殺者及び自殺未遂者の現状 (4)青森県東津軽保健所における通報の状況 2 協議事項 特になし 3 その他 全体会議終了後に、医療機関関係者と保健所職員の意見交換会（救急医療の当番についての現状等）	委 員 7名 委員代理1名 事務局 6名

6 難病

(1) 特定医療費支給認定

平成 27 年 1 月から難病法（難病の患者に対する医療等に関する法律）が施行され、難病（発病の機構が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの）のうち、厚生労働大臣が定める「指定難病」については、患者の医療費の負担軽減を目的として、一定の認定基準を満たしている場合、その治療に係る医療費の一部を助成している。

市町村別特定医療受給者証所持者数（令和 8 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

疾病番号	疾 病	青森市	平内町	蓬田村	今別町	外ヶ浜町	全 体
1	球脊髄性筋萎縮症	2	0	0	0	0	2
2	筋萎縮性側索硬化症	22	1	0	0	0	23
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	0	0	0	1
4	原発性側索硬化症	1	0	0	0	0	1
5	進行性核上性麻痺	33	0	0	0	0	33
6	パーキンソン病	288	15	4	4	3	314
7	大脳皮質基底核変性症	5	2	0	0	0	7
8	ハンチントン病	1	0	0	0	0	1
9	神経有棘赤血球症	1	0	0	0	0	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	0	0	0	0	2
11	重症筋無力症	51	3	1	1	2	58
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	82	3	1	0	0	86
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	11	1	0	0	0	12
15	封入体筋炎	1	0	0	0	0	1
16	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	18	3	0	0	0	21
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）	121	30	1	0	1	153
19	ライソゾーム病	1	0	0	0	0	1
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
21	ミトコンドリア病	4	0	0	0	0	4
22	もやもや病	14	1	0	0	0	15
23	プリオン病	0	0	0	0	0	0
24	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
26	HTLV-1 関連脊髄症	1	0	0	0	0	1
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	12	2	0	0	0	14
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	1	0	0	0	0	1
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0
32	自己食食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0
34	神経線維腫症	5	0	0	0	0	5
35	天疱瘡	7	0	0	0	0	7

36	表皮水疱症	0	0	0	0	0	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	9	0	0	0	0	9
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	0	0	0	0	1
39	中毒性表皮壊死症	1	0	0	0	0	1
40	高安動脈炎	7	2	0	0	0	9
41	巨細胞性動脈炎	0	0	0	0	0	0
42	結節性多発動脈炎	5	0	0	0	0	5
43	顕微鏡的多発血管炎	22	0	0	0	0	22
44	多発血管炎性肉芽腫症	5	0	0	0	0	5
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	26	2	0	0	2	30
46	悪性関節リウマチ	12	0	0	0	1	13
47	バージャー病	9	0	0	0	1	10
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	7	0	0	0	0	7
49	全身性エリテマトーデス	155	2	2	0	2	161
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	57	1	0	1	0	59
51	全身性強皮症	31	1	0	0	1	33
52	混合性結合組織病	13	1	1	0	0	15
53	シェーグレン症候群	19	1	0	1	0	21
54	成人発症スチル病	10	1	0	0	0	11
55	再発性多発軟骨炎	2	0	0	0	0	2
56	ベーチェット病	39	1	0	1	0	41
57	特発性拡張型心筋症	9	0	0	0	0	9
58	肥大型心筋症	7	0	0	0	1	8
59	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	25	0	0	1	0	26
61	自己免疫性溶血性貧血	1	0	0	0	0	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	0	0	0	0	3
63	特発性血小板減少性紫斑病	53	0	0	1	2	56
64	血栓性血小板減少性紫斑病	1	0	0	0	0	1
65	原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	1
66	IgA 腎症	46	1	1	1	1	50
67	多発性嚢胞腎	33	1	0	0	0	34
68	黄色靱帯骨化症	18	0	1	1	0	20
69	後縦靱帯骨化症	83	6	1	1	1	92
70	広範脊柱管狭窄症	4	0	0	0	1	5
71	特発性大腿骨頭壊死症	36	1	0	0	1	38
72	下垂体性ADH分泌異常症	6	0	0	0	0	6
73	下垂体性TSH分泌亢進症	0	0	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	4	0	0	0	0	4
75	クッシング病	2	0	0	0	0	2
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	11	2	0	0	0	13
78	下垂体前葉機能低下症	54	1	1	0	1	57
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	2	0	0	0	0	2
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	0	0	0	1

82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0
83	アジソン病	1	0	0	0	0	1
84	サルコイドーシス	31	1	0	0	0	32
85	特発性間質性肺炎	67	0	2	1	1	71
86	肺動脈性肺高血圧症	15	0	0	0	1	16
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	13	1	0	0	0	14
89	リンパ管筋腫症	9	0	0	0	0	9
90	網膜色素変性症	17	2	0	0	0	19
91	バッド・キアリ症候群	2	0	0	0	0	2
92	特発性門脈圧亢進症	1	0	0	0	0	1
93	原発性胆汁性胆管炎	75	0	2	0	1	78
94	原発性硬化性胆管炎	5	0	0	0	0	5
95	自己免疫性肝炎	6	0	0	0	0	6
96	クローン病	160	4	0	0	1	165
97	潰瘍性大腸炎	329	13	2	2	2	348
98	好酸球性消化管疾患	3	0	0	0	0	3
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞減少症	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0
103	CFC 症候群	0	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	2	0	0	0	0	2
108	TNF 受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	2	0	0	0	0	2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1	0	0	0	0	1
113	筋ジストロフィー	52	2	0	1	1	56
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	0	0	0	0	1
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	1	0	0	1	0	2
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0
121	脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	2	0	0	0	0	2
123	HTRA 1 関連脳小血管病	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	0	0	0	0	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0	0
126	ペリー病	0	0	0	0	0	0

127	前頭側頭葉変性症	7	0	0	0	0	7
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0	0	0	0
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	0	0	0	1
145	ウェスト症候群	0	0	0	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0
150	環状 20 番染色体症候群	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0	0	0	0
152	P C D H 19 関連症候群	0	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	1	0	0	0	0	1
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	2	0	0	0	0	2
159	色素性乾皮症	1	0	0	0	0	1
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	12	1	1	0	1	15
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群	3	0	0	0	0	3
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0	0

171	ウィルソン病	4	0	0	0	0	4
172	低ホスファターゼ症	1	0	0	0	0	1
173	VATER 症候群	0	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	1	0	0	0	0	1
180	ATR-X 症候群	0	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	1	0	0	0	0	1
182	アペール症候群	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	0	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	3	0	0	0	0	3
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0
197	1p36 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
198	4p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
199	5p 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
200	第 14 番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2 欠失症候群	0	0	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0
205	脆弱 X 症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
206	脆弱 X 症候群	0	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	1	0	0	0	0	1
210	単心室症	1	0	0	0	0	1
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	1	0	0	0	0	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	2	0	0	0	0	2
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0	0	0
217	エプスタイン病	0	0	0	0	0	0

218	アルポート症候群	1	0	0	0	0	1
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	3	0	0	0	0	3
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	33	3	0	1	0	37
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	1
224	紫斑病性腎炎	3	0	0	0	0	3
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0	0	1	0	0	1
227	オスラー病	5	0	0	0	0	5
228	閉塞性細気管支炎	0	0	1	0	0	1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	0	0	0	0	1
230	肺泡低換気症候群	0	0	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	0	0	0	0	1
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	1	0	0	0	0	1
241	高チロシン血症 1 型	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症 2 型	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症 3 型	0	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1 欠損症	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症 1 型	0	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症 2 型	0	0	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0	0	0

262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	1	0	0	0	0	1
266	家族性地中海熱	5	0	0	0	0	5
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ア クネ症候群	0	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髓炎	0	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	10	0	0	0	0	10
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	1	0	0	0	0	1
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病 変）	0	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病 変）	0	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症 候群	0	0	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	3	0	0	0	0	3
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0	0
285	ファンconi貧血	0	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	3	0	0	1	0	4
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0	0	0
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小 腸型）	0	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	1	0	0	0	0	1
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	2	0	0	0	0	2
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0	0
298	遺伝性膀胱炎	1	0	0	0	0	1
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	10	1	0	1	0	12
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0	0
303	アッシャー症候群	0	0	0	0	0	0

304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	104	3	2	0	0	109
307	カナバン病	0	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクロヌスてんかん	0	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群） ／LMX 1 B 関連腎症	0	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノ シトール（GPI）欠損症	0	0	0	0	0	0
321	非ケトース型高グリシン血症	0	0	0	0	0	0
322	β —ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L—アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因による ものに限る。）	0	0	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄 症	0	0	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	0	0	0	0	2
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0
336	家族性低 β リポタンパク血症 1（ホモ接 合体）	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	2	0	0	0	0	2
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0
339	MECP2 重複症候群	0	0	0	0	0	0
340	線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候 群を含む。）	0	0	0	0	0	0
341	TRPV4 異常症	0	0	0	0	0	0

(2) 特定疾患治療研究事業

原因が不明であって、治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、56の特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、医療費も高額であるので、従来から特定疾患治療研究を推進するとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。

なお、難病法が施行されたことに伴い、平成27年1月から本事業の対象疾患は5疾患となっている。

特定疾患医療受給者証所持者数 (令和8年3月31日現在)

(単位：人)

疾病番号	疾患名	受給者数
1	スモン	2
2	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）	0
3	重症多形滲出性紅斑（急性期）	0
4	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0
5	重症急性膵炎	0
合 計		2

(3) 難病対策地域支援対策推進事業

ア 医療相談

管内の神経・筋疾患難病患者及びその家族が、勉強会・交流を通し、自立した在宅療養生活の継続に向けた有効な知識や方法の獲得、不安の軽減ができることを目的として、蓬田村で1回開催した。

【内容】

○講話・実技「簡単セルフリハビリ～これからも自宅で過ごすために～」

講師：外ヶ浜中央病院 理学療法士 福田 麻衣子 氏

○話題提供「わたし流、自分らしく生きる工夫」

話題提供者：蓬田村在住のパーキンソン病患者

○患者・家族交流会及び個別相談会

【参加状況】

○会場：蓬田村ふるさと総合センター 1階多目的活動ルーム

参加者 8名（本人2名、家族2名、管内町村保健師4名）

イ 訪問相談

難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

(ア) 難病患者等訪問相談員による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋 萎 縮 性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R7	10(4)	0	8(3)	2(1)	0
R6	7(3)	0	7(3)	0	0
R5	13(6)	0	6(3)	3(1)	4(2)
R4	19(6)	0	8(2)	3(2)	8(2)
R3	17(7)	0	8(3)	4(2)	5(2)

(イ) 保健所保健師による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋 萎 縮 性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R7	36(34)	0	14(13)	14(13)	8(8)
R6	34(32)	0	10(9)	16(16)	8(7)
R5	14(12)	2(1)	3(3)	5(4)	4(4)
R4	1(1)	0	1(1)	0	0
R3	11(11)	0	2(2)	5(5)	4(4)

ウ 東青地域難病対策地域ネットワーク会議

地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備等について協議する。

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和7年 9月24日(水) 14:00～16:00	青森県総合社会教育センター第5研修室	(1) 保健所から情報提供 ①青森県東津軽保健所から 東青地域の難病患者の現状・課題、支援状況について、東青地域の個別避難計画策定状況について ②青森市保健所から 青森市の難病患者への支援状況について (2) 講話「難病患者の個別避難計画策定をすすめるために」 講師：青森県立中央病院 医療連携部 難病診療連携コーディネーター 町田 正子 氏 (3) グループワーク	青森市及び東郡町村の保健師、個別避難計画作成担当課・防災担当課、地域包括支援センター 計22名

(4) 所内面接及び電話相談

特定医療受給者証申請時や随時、難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

年 度	所内面接 延件数	電話相談 延件数
R7	20	43
R6	10	18
R5	12	21
R4	9	13
R3	15	5

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

近年の少子・高齢化の進行、疾病構造の変化等により、複雑・多様化する県民の保健・医療・福祉ニーズに的確に対応できるように、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築を推進する。

サービス提供にあたっては、地域住民が生涯にわたり、住みなれた地域で健康で安心した生活を送ることができるように、利用者本位の視点で保健・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供することを目標とする。

そのためには、住民に最も身近な市町村単位で保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築することが必要であることから、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実へ向けた取組みに対して支援を行っている。

(1) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、町村の在宅医療・介護連携推進事業の支援として、東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会研修会と併催で調整会議（研修会）を開催した。

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和7年 10月14日 (火) 14:00～16:00	青森県総合社会 教育センター 第1研修室	(1) 講話 「本人の希望をどう叶えるか～実現可能な看取りを考える～」 協立クリニック 所長 磯島 寿人 氏 (2) 意見交換 (3) 情報提供 「終活情報登録について」 青森市福祉部 高齢者支援課 主査 花岡 優子 氏	計79名 (内訳: 病院21名、訪問看護ステーション8名、訪問介護事業所7名、高齢者施設14名、居宅介護支援事業所15名、地域包括支援センター13名、その他1名)

(2) 東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会

令和3年度、東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会を東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会と改称し、引き続き、医療機関地域医療連携室、地域包括支援センター及び介護老人保健施設等の施設で橋渡しに携わっている職員が、患者の退院調整等に係る切れ目ないサービス提供を図るため、「顔の見える関係」づくりや研修及び情報交換を目的に活動している。

ア 役員会の開催

回	開催年月日	内 容	参加者数
1	R7. 5. 15(月)	・今年度の役員について ・連絡会設置要項について ・今年度の活動内容について(役員会、研修会)	役員8名、保健所1名
2	R7. 7. 15(火)	・研修会について	役員4名、保健所2名
3	R7. 9. 3(水)	・研修会について	役員9名、保健所1名
4	R8. 1. 21(水)	・今年度の活動振り返り ・次年度の役員や活動について	役員7名、保健所1名

※開催方法は、東津軽保健所2階会議室で集合開催

イ 研修会の開催

在宅医療・介護連携推進事業の調整会議と併催で開催した。

8 感染症予防

(1) エイズ予防関係

相談内容は、「HIV」「肝炎」「その他性感染症」が含まれる。

区分 年度	採血件数		相談件数			相談内訳				
	男	女	男	女	不明	電 話			来 所	
						男	女	不明	男	女
7年度	19	5	8	1	0	8	1	0	0	0
6年度	21	6	8	5	0	8	5	0	0	0
5年度	17	9	18	0	1	18	0	1	0	0
4年度	23	2	32	0	0	32	0	0	0	0
3年度	5	1	10	0	0	10	0	0	0	0

注1) 単位：件

(2) 感染症発生状況

疾患 年次	二類	三類	四類	五類	
	結核	腸管出血性大腸菌感染症	つつが虫病	水痘（入院例）	百日咳
R 7年	3	1	1	0	3
R 6年	3	0	0	1	0
R 5年	1	0	0	0	0
R 4年	4	0	0	0	0
R 3年	1	1	0	0	0

注1) 単位：件（1月～12月集計）

注2) 届出があった疾患のみ記載。

(3) 感染症発生動向調査年次別状況（定点報告数）

区 分	年 次	R 7年	R 6年	R 5年	R 4年	R 3年
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）		80	82	186	1	0
COVID-19		190	239	296		

注1) 単位：件（1月～12月集計）

(4) 肝炎治療費助成（青森県肝炎治療特別促進事業）

平成 20 年度から青森県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、保健所を窓口にして肝炎インターフェロン治療を受けようとする者に医療費の助成が始まった。

平成 22 年度から肝炎アナログ製剤治療が新たに医療費の助成となった。

青森市を含む東青地域を中心に県内各地域からの申請書類の受付及び相談業務を行っている。

平成 26 年度からインターフェロンフリー治療が新たに医療費助成の対象となった。

肝炎治療受給者証新規申請件数

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

年度	新規申請	内 訳				
		インターフェロン 治療	核酸アナログ 製剤治療	3 剤併用 治療	インターフェロンフリー 治療	インターフェロンフリー 治療(再治療)
7 年度	32	0	21	0	11	0
6 年度	31	0	20	0	11	0
5 年度	31	0	7	0	24	0
4 年度	30	0	8	0	22	0
3 年度	42	0	24	0	18	0

9 組織の育成

(1) 保健協力員連絡会に関すること

ア 目的

東青地域県民局地域健康福祉部保健総室内に、東地方保健協力員連絡会を設置し、保健協力員活動の活性化と地域住民の健康水準の向上を図る。

イ 実施状況

会議名	開催年月日	場所	内 容	参加人員
第一回役員会	令和7年 6月9日(月) 10:00～11:30	東津軽保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度東地方保健協力員連絡会事業実施状況及び収支報告・監査報告について 令和7年度東地方保健協力員連絡会役員体制について 令和7年度東地方保健協力員連絡会事業計画案及び予算案について 令和7年度東地方保健協力員連絡会総会・研修会について 	12人
総会・研修会	令和7年 9月2日(火) 10:45～14:35	今別町開発センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度東地方保健協力員連絡会総会 今別町保健協力員活動報告 講演・演習 テーマ：「笑って！学んで！認知症を理解しよう ー認知症の症状とその対応ー」 講師：十和田市立中央病院 メンタルヘルス科 診療部長 竹内淳子 氏 寸劇：「姑VS 嫁～絶対おまえが盗ったんだ～」 演者：じゅんちゃん一座 	97人
第二回役員会	令和7年 12月2日(火) 10:00～11:30	東津軽保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度東青地域保健協力員連絡会事業実施報告について 令和7年度東青地域保健協力員連絡会収支報告について 令和8年度東青地域保健協力員連絡会事業計画案について 	12人

ウ 保健協力員人数

単位：人

年度	合計	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
令和7年度	284	79	73	36	21	75

(2) 食生活改善推進員の養成及び育成

ア 目 的

地域における健康づくり及び食生活改善を推進する指導的人材を育成するため、健康づくり支援者（ヘルスサポーター）となるボランティアリーダー等の人材育成に努める。

イ 実施状況

事業名	開催年月日	場 所	事 業 内 容	参加人員
研 総 修 会 会 ・	令和 7 年 5 月 16 日 (金)	アピオ あおもり	総会 研修会「働き世代への健康教育のポイント」 青森県東津軽保健所 健康増進課	31名 (会員25名、 行政 6 名)
合 同 料 理 講 習 会	令和 7 年 10 月 21 日 (火)	アピオ あおもり	生涯骨太クッキングレシピ 2 品 おやこの食育教室メニュー 1 品 ミニ講話 「野菜をたくさん食べる工夫と低栄養予防について」 青森県東津軽保健所 健康増進課	23名 (会員19名、 行政 4 名)
理 事 会	令和 7 年 4 月 25 日 (金)	東地方 保健所 2 階 会議室	県理事会報告 令和 7 年度総会及び研修会について	10 名 (会員 6 名、 行政 4 名)
	令和 8 年 3 月 19 日 (木)		県理事会報告 令和 8 年度総会及び研修会について	9 名 (会員 5 名、 行政 4 名)

ウ 食生活改善推進員会員数

年度	合 計	平内町	今別町	外ヶ浜町		蓬田村
				蟹田地区	三厩地区	
令和 7 年度	97	44	16	15	14	8

10 地域保健関係者研修

(1) 目 的

多様化、高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的とする。

(2) 対 象

ア 各保健所職員及び町村の保健・医療・福祉関係職員

イ 研修目的に応じた、保健・医療・福祉分野以外の関係者及び住民組織、ボランティア団体等

(3) 実施状況

年月日	研 修 内 容		対象者	受 講 者 数				
	テーマ	講師等		健	市	関	他	計
R7. 11. 17	【保健師連絡会議】 情報交換： ①第三次青森地域健康増進計画 ②新型インフルエンザ等対策市町村行動計画 ③保健師の人材育成	なし	管内町村保健師	2	4			6
R8. 2. 6	【新任保健師研修】 ①講義「地域診断の視点と事業計画への活かし方」 ②地域診断報告及び助言 （令和7年度新採用保健師2名から報告） ③事例検討 （新任保健師2名（採用4年目）から報告）	青森県立保健大学 古川教授	管内町村及び東津軽保健所新任保健師及び先輩保健師 ※一部、青森市の新任保健師及び先輩保健師も対象。	5	10			15

※ 受講者数の表記 健：保健所、市：市町村、関：その他関係機関、他：その他（地域住民等）

11 医療技術者等研修

(1) 目 的

看護学生及び栄養士学生が、保健医療福祉行政の中の保健所の機能及び役割、保健所の業務内容について、理解を深めることができるようにする。

また、講義・演習・体験（見学実習等）を通して、看護学生においては、保健所保健師の機能や役割を理解し、地域看護活動の展開に必要な知識、技術、態度の習得、栄養士学生においては、管理栄養士の役割や業務、他職種との連携について理解し、栄養改善業務の実践に必要な知識、技術、態度の習得を図るものである。

種別	実習名	学校名等	実習期間	人数
看護学生	地域看護学実習	弘前大学医学部保健学科看護学専攻4年次	令和7年6月3日～6日	4名
		青森県立保健大学健康科学部看護学科4年次	令和7年7月8日～11日	5名
		青森中央学院大学看護学部4年次	令和7年8月18日～21日	6名
栄養学生	公衆栄養学臨地実習	青森県立保健大学健康学部栄養学科3年次	令和7年6月23日～27日	4名
		柴田学園大学生活創生学部健康栄養学科4年次	令和7年6月23日～27日	2名
			令和7年8月18日～22日	3名
		尚絅学院大学健康栄養学群健康栄養学類3年次	令和7年8月18日～22日	1名